|  |
| --- |
| **【取付管用】工事写真作成 チェックシート ※写真と一緒に提出すること****承認番号　　　　　　　　　施工者　　　　　　　　　　　　施工日** |
| NO | 　撮影項目（不要な項目は、チェック欄を二重線で消してください） | チェック欄 |
| １ | 表紙を付ける（承認番号、工事場所、工期、施工者を記入） | □ |
| ２ | 着工前・完成後の状況 | □ |
| ３ | 舗装版切断状況 | □ |
| ４ | 掘削状況**（掘削深さ等、必要に応じ土留めの設置状況）** | □ |
| ５ | 既設管埋設状況（既設管土被り測定）　 | □ |
| ６ | 削孔状況（原則、**削孔中心部が本管の管頂から６０°**までの位置、かつ、**削孔端部が本管の中心より上部**となる位置に削孔） | □ |
| ７ | コア確認状況 | □ |
| ８ | 支管取り付け状況**（取出し角度、接着剤、番線固定）** | □ |
| ９ | 曲管取り付け状況 | □ |
| １０ | 取付管布設状況**（勾配が１０‰以上であることと、取付管長が確認できるように撮影）** | □ |
| １１ | 官民境界土被り状況 | □ |
| １２ | 再生砂埋戻し状況（原則、管下10ｃｍ管上10ｃｍ） | □ |
| １３ | 埋戻し下がり状況（1層の仕上がりは20cm以下、ただし、路体部においては30cm以下） | □ |
| １４ | 路盤工（下層路盤・上層路盤）状況　**（再生砂埋戻し工と区別する）****（下層路盤は20cmごとに、上層路盤は15cmごとに転圧、写真撮影**） | □ |
| １５ | アスファルト舗設状況**（仮復旧も乳剤を散布すること。また、舗装切断面及び構造物との接地面にも乳剤を塗布すること。）** | □ |
| １６ | シールコート状況**（既設舗装と今回舗装の接合部へシールコートを施すこと）** | □ |
| １７ | 保安状況（交通誘導員・表示板・バリケード等） | □ |
| **※工事従事者全員にこの内容を周知の上、施工すること。また、土留めは適正に使用すること。**※天気が良い日などは掘削部が暗くなってしまうことが多いので注意してください。※写真帳の余白などにも説明を付記してください。 |
| **【本復旧用】工事写真作成 チェックシート ※写真と一緒に提出すること****承認番号　　　　　　　　　施工者　　　　　　　　　　　　施工日** |
| NO | 　撮影項目（不要な項目は、チェック欄を二重線で消してください） | チェック欄 |
| １ | 表紙を付ける（水道の申込番号、下水の承認番号、工事場所、工期、施工者を記入） | □ |
| ２ | 着工前・完成後の状況 | □ |
| ３ | 舗装版切断状況　※濁水の回収状況の写真を添付すること | □ |
| ４ | 舗装版撤去状況 | □ |
| ５ | 不陸整正状況 | □ |
| ６ | 本復旧厚さ検測状況・舗装本復旧周囲長さ検測状況※占用許可書の舗装本復旧図に基づき施工すること | □ |
| ７ | 乳剤散布状況（本復旧範囲に均一に散布されていることが分かるように撮影。　　透水性舗装の場合には散布しない（占用許可書の組成図を確認）） | □ |
| ８ | 基層工状況（As舗装が二層以上の場合のみ） | □ |
| ９ | 表層工状況（インターロッキングブロック等の場合は、ブロックの設置状況。　養生砂・モルタル等の設置状況も撮影。） | □ |
| １０ | シールコート状況**（既設舗装と今回舗装の接合部へシールコートを施すこと）** | □ |
| １１ | 区画線工状況（区画線設置前後、設置中の状況） | □ |
| １２ | 保安状況（交通誘導員・表示板・バリケード等） | □ |
| ※工事従事者全員にこの内容を周知の上、施工すること。※カッター工・区画線工等の施工日が別になる場合も、忘れずに撮影すること。※全面復旧等で複数回に分けて施工した場合は、その都度撮影すること。 |